

別 紙 (1)

建造物部会

本丸御殿保存修理工事について

平成 29 年度より着手した本丸御殿保存修理事業は、第一期として台所及び雁之間保存修理工事・本丸御殿障壁面修理業務を平成 29 年度中に契約、第二期として本丸御殿玄関ほか 2 棟保存修理工事を平成 30 年度中（本年度）に契約し、工事を進めている。台所及び雁之間保存修理工事は本年度末に終える予定で、他の工事・業務は平成 34 年 3 月末の終了を予定している。

○本丸御殿障壁面修理業務

契約日：平成 29 年 7 月 31 日
 契約額：160,920,000 円（税込）
 契約業者：株式会社松村泰山堂
 契約内容：障壁面修理
 契約期間：平成 29 年 8 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日

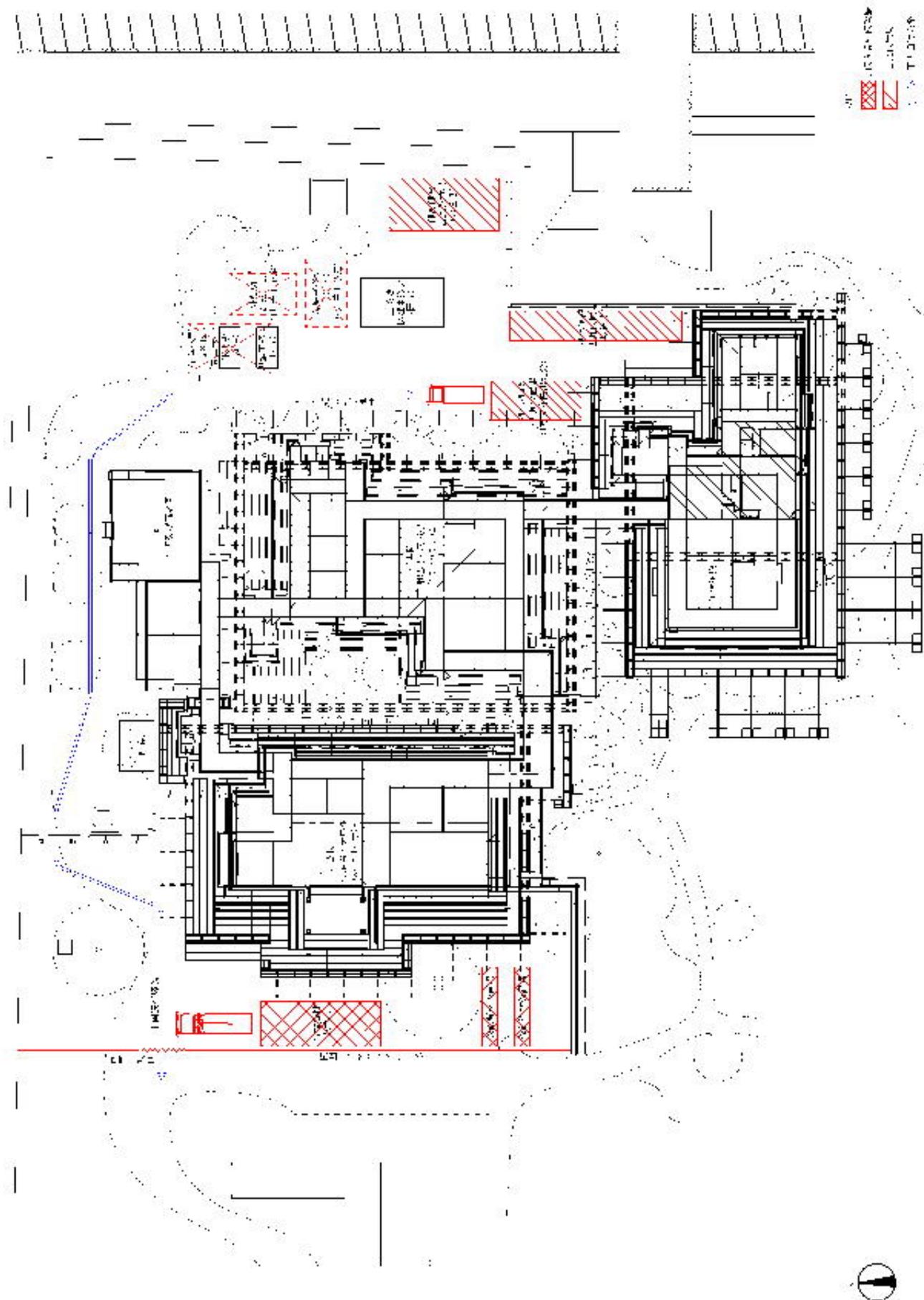
○本丸御殿台所及び雁之間保存修理工事

契約日：平成 29 年 8 月 10 日
 契約額：142,560,000 円（税込）
 契約業者：伸和建設株式会社
 契約内容：建築工事
 契約期間：平成 29 年 8 月 11 日～平成 31 年 3 月 31 日

○本丸御殿玄関ほか 2 棟保存修理工事

契約日：平成 30 年 10 月 25 日
 契約額：1,002,780,000 円（税込）
 契約業者：伸和建設株式会社・株式会社上宗建設
 特定建設工事共同企業体
 契約内容：建築工事
 契約期間：平成 30 年 10 月 26 日～平成 34 年 3 月 31 日

	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度
○台所及び雁之間工事	—————				
○玄関・御書院・御常御殿工事		—————			
○障壁面修理	(雁之間)	(御書院)	(御書院)	(御常御殿)	(御常御殿)



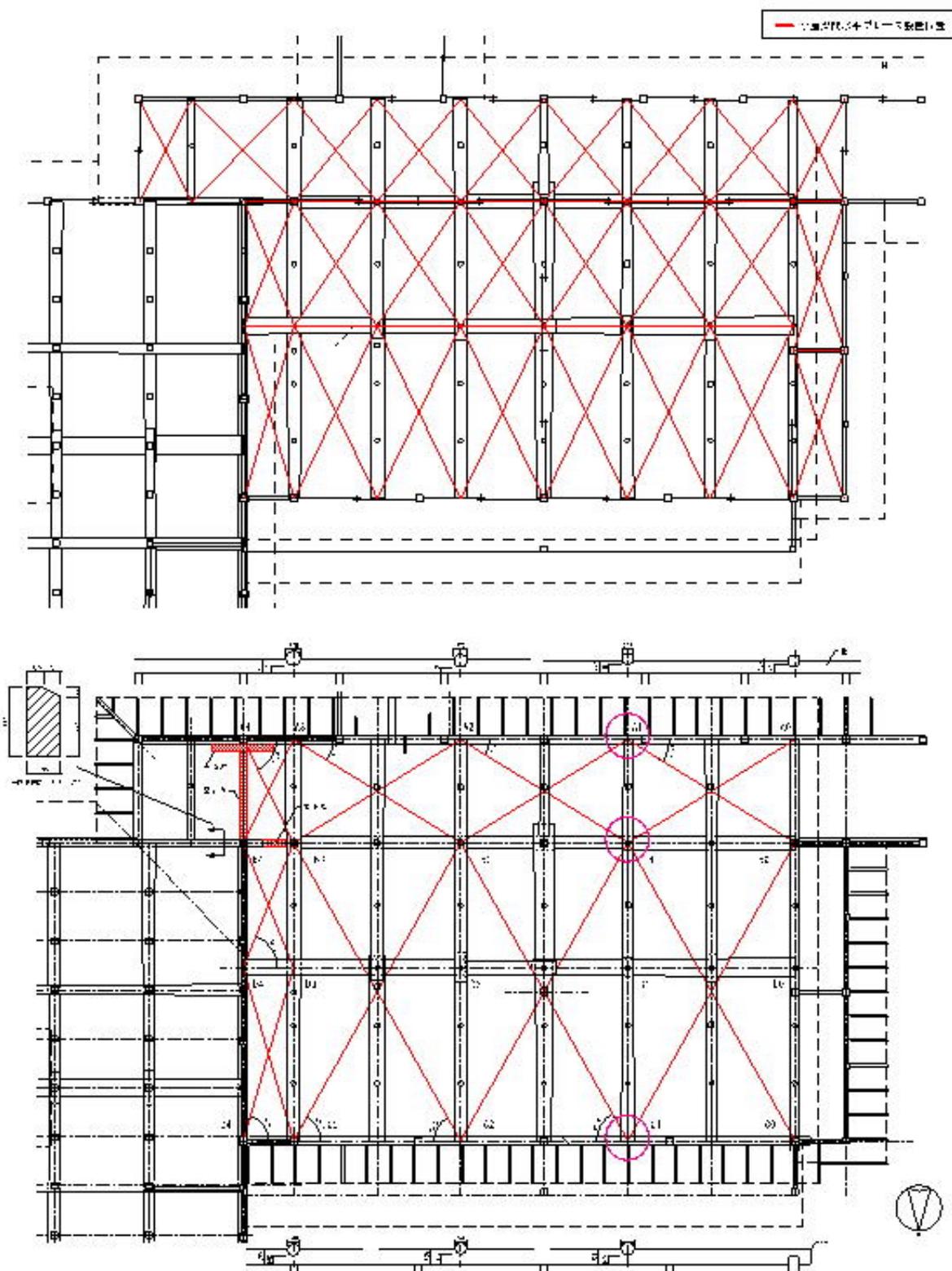
京都府立総合資料館 2F 2F 平面図 4

本丸御殿雁之間の小屋組補強

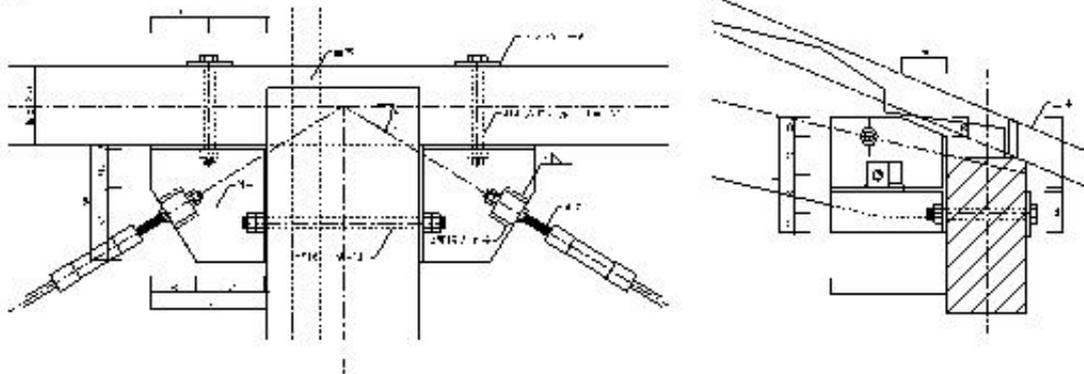
- ・上図は、平成 22 年度策定の耐震調査報告書における当初案
- ・下図は、構造設計事務所による実施図

当初案は、素材に何をを使うか、端部の治具をどうするか詳細は決まっておらず、ブレースは 16 mm 鉄筋と同等品であることを条件としていた。

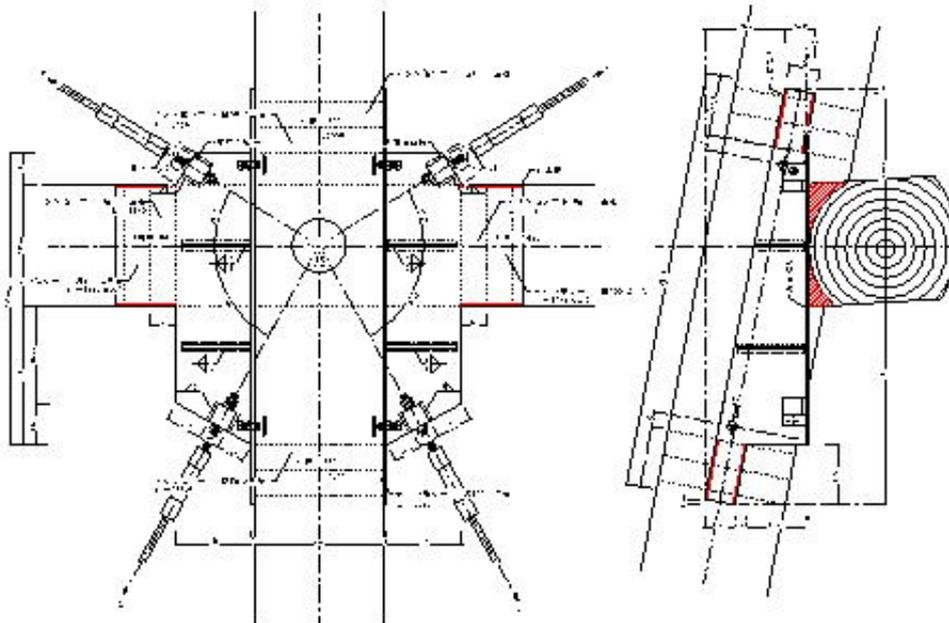
実施図は、長尺のカーボンロッドを使うことでブレースの本数や端部の治具数を減らせ、軽いので作業性に優れる等、経済性も含め当初案より有利である。



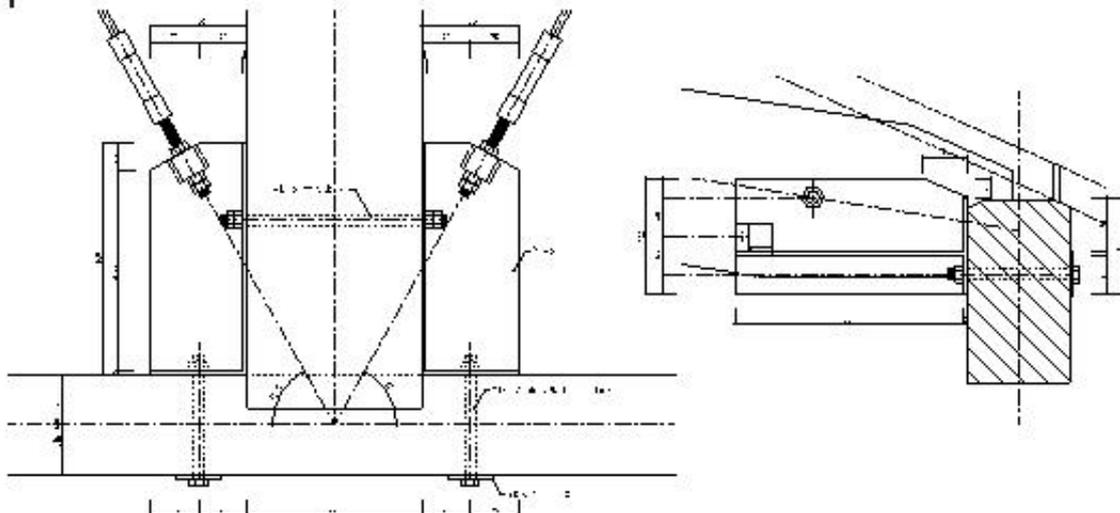
A1



B1



C1



本丸御殿障壁画修理について

二条城本丸御殿障壁画の237面の修理を、国指定重要文化財(建造物)本丸御殿保存修理工事の一環として、平成29年度から33年度の5箇年計画で実施する。

今年度末の台所・雁之間保存修理工事の竣工にともない、建具等への貼り込みを予定する雁之間障壁画（原画修理は平成29年度に完了済み）については、解体による下地構造の状況から、修理後の保存環境を考慮して、以下のような措置を行った。

○ 壁貼付(9面)の下貼りと土壁の間に組子を入れる

修理前は、土壁に直接下貼りが施されており、それに起因すると考えられる本紙及び下貼紙の虫害が多数見られた。また現状の土壁には凹凸がみられるので、下貼紙を平滑に貼るために、今回の修理では、木製の組子を作成し、これに下貼りして壁に固定し、本紙を貼り付けることとした。

○ 戸襖(8面)の戸板と下貼りの間にカーボンシートを入れる

雁之間的戸襖は、室内外の境の建具になるため、天候による影響を特に受けやすい環境にある。修理前は下貼紙と戸板の間にベニヤ板が入っていたが、解体すると、ベニヤ板に反りや、ベニヤ板及び下貼紙に結露の痕跡が見られ、これらに起因すると考えられる亀裂等が本紙に発生していた。この状況を鑑み、今回の修理では、戸板と下貼りの間にカーボンシートを入れることとした。カーボンシートは、温湿度の変化による伸縮や変形が少なく、形態の安定性に優れる。

【参考】

(1) 障壁画の内訳

棟/形状	襖貼付	壁貼付	腰障子貼付	戸襖貼付	杉戸絵	計
台所・雁之間	10	9	0	8	0	27
御書院	58	10	12	0	16	96
御常御殿	58	18	26	0	6	108
玄関	0	0	0	0	6	6
合計	126	37	38	8	28	237

(2) 修理年次計画

年度	内訳	計
29	雁之間27面/御書院4面	31面
30	御書院46面/御常御殿15面	61面
31	御書院10面/御常御殿19面	29面
32	御書院4面/御常御殿40面	44面
33	玄関6面/御書院66面	72面
	合計	237面

(3) 修理内容

ランク	修理内容	対象面数
A	剥落止め, 解体, 肌裏まで取替	87面
B	解体, 肌裏まで取替	37面
C	剥落止め, 解体, 裏打紙まで取替	45面
D	解体, 裏打紙まで取替	32面
E	剥落止め	36面
	合計	237面

修理内容は、以下の5段階のランク分けを行い、各障壁画の技法・損傷状態等により、そのいずれかを実施する。建具および襖の下地骨は、原則として元のものを使用するが、損傷が激しいものについては、杉材で新調する。

本丸御殿公開計画について

(1) 概要

本丸御殿工事完了後の御殿公開に向け、バリアフリーの検討や防犯カメラの設置を含めた公開計画と、必要な諸設備の検討を行う。

平成28年度に策定した元離宮二条城国宝・重要文化財（建造物）等保存活用計画に沿った内容とする。

(2) 計画の項目

ア 公開方法

(ア) 基本事項

- ・安全かつ快適な観覧環境の確保（バリアフリー）
- ・誰にとっても分かりやすい案内設備及び案内業務の運営体制の充実

(イ) 一般公開

(ウ) 限定公開

イ 公開以外の活用

(ア) イベント等での活用

(イ) 運営に必要な機能としての活用

改札、待合室（兼ガイドンスルーム）、スタッフルーム、運営に必要な物品の置場所、警備員室

ウ 整備の内容

(ア) 内部

養生、空調、什器、電気（照明、コンセント）、防犯カメラ、配線（照明用配線、コンセント用配線、防犯カメラ用配線）

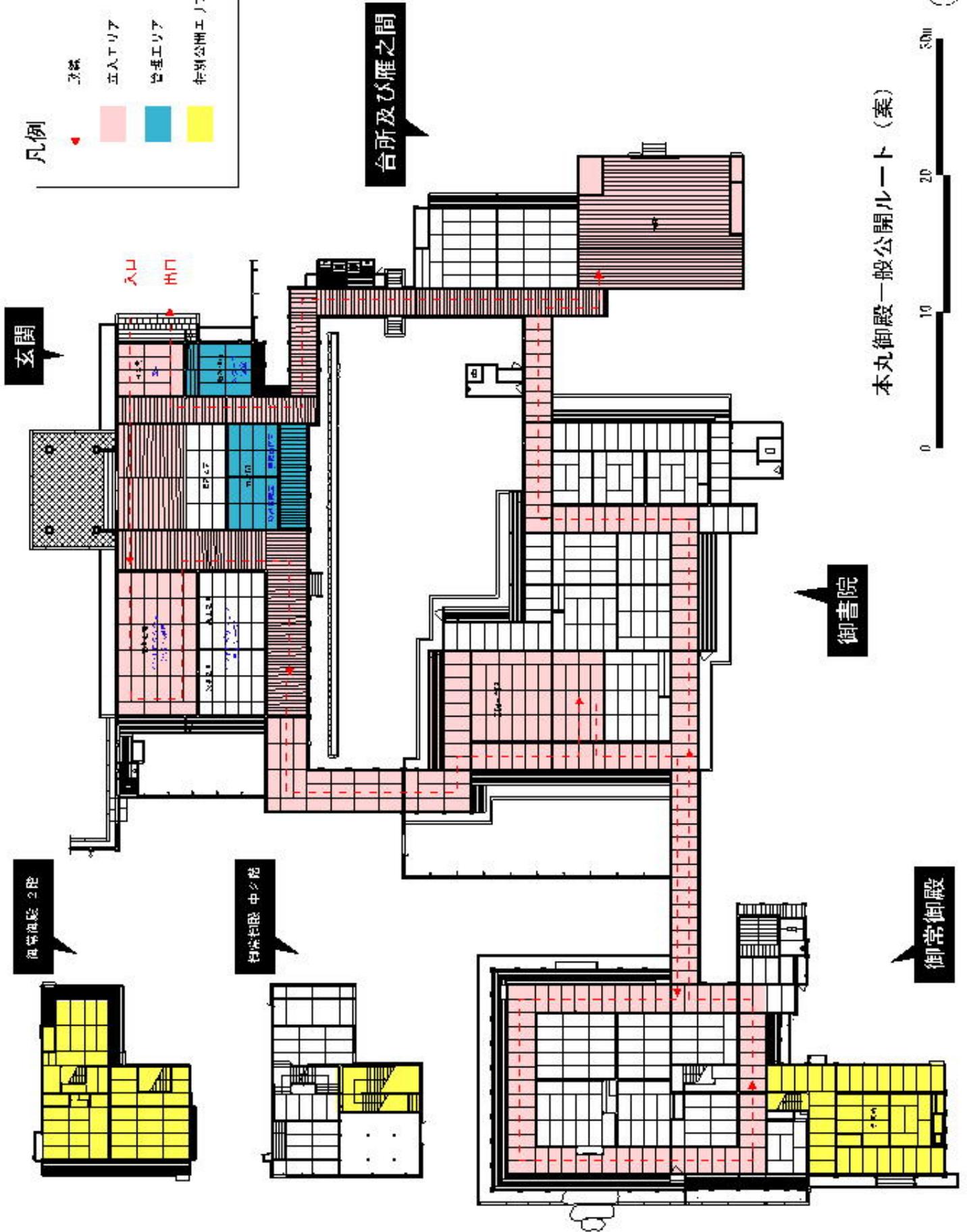
(イ) 外部

トイレ、下水管、上水管、電気埋設、防犯カメラ

(3) スケジュール

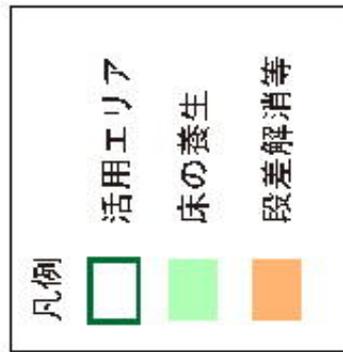
平成33年度に保存修理工事、公開のための工事が完了次第、公開を開始する。

本丸御殿	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
保存修理工事	台所及び雁之間		—	—	—
	—	玄関、御書院、御常御殿			
公開のための工事	公開計画	基本計画	実施設計	整備	

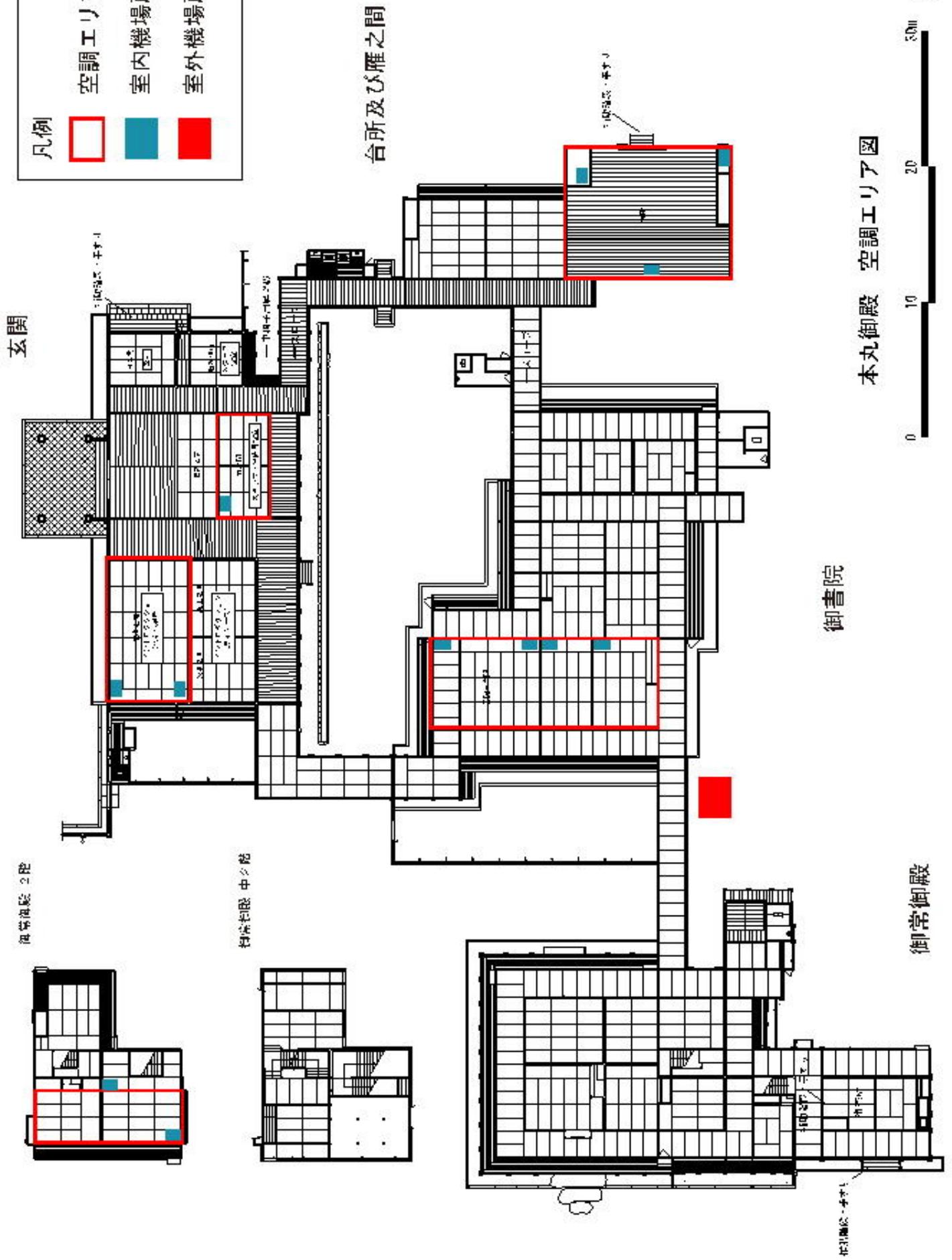


本丸御殿一般公開ルート (案)

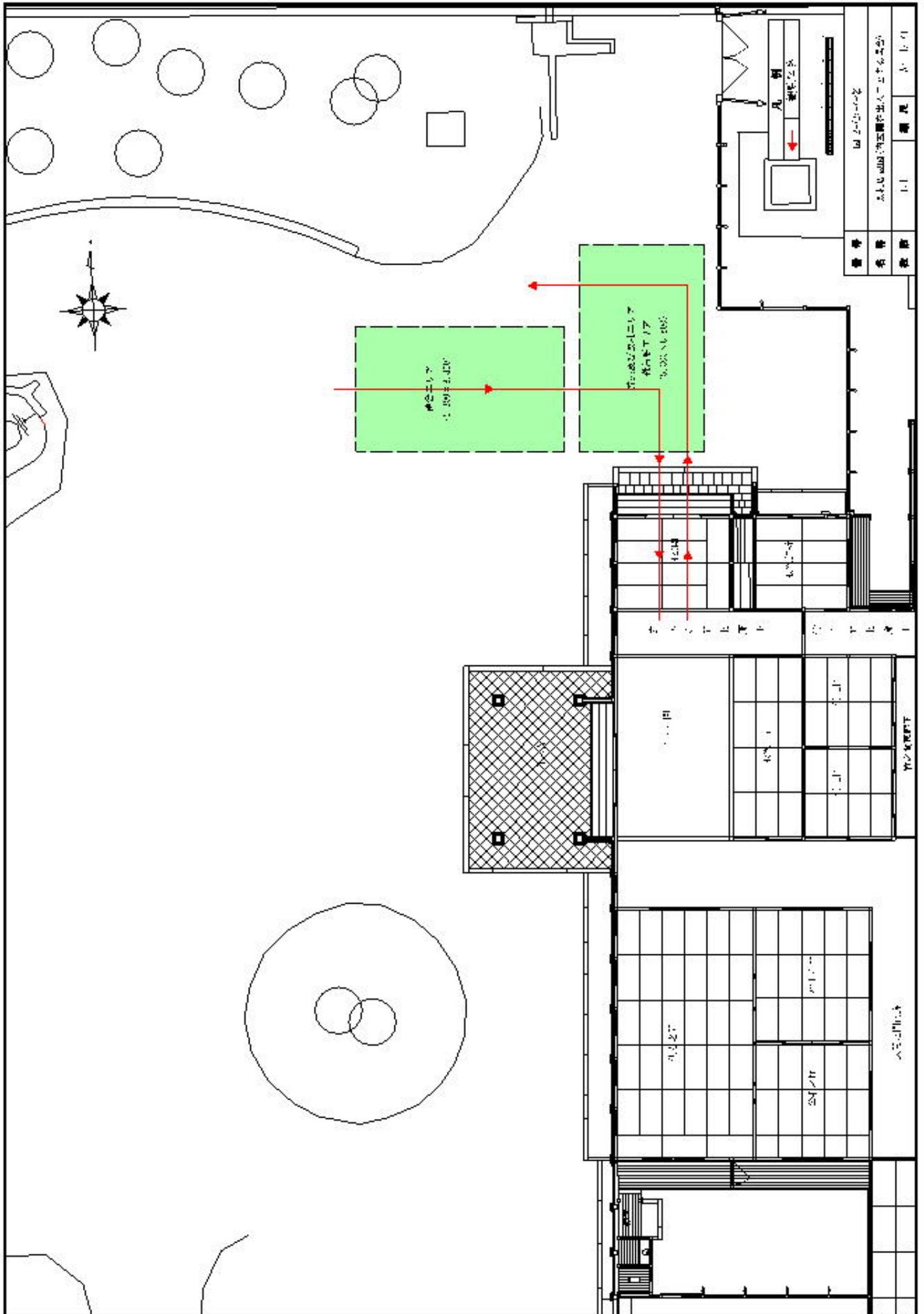




凡例		空調エリア
		室内機場所 (仮)
		室外機場所 (仮)



本丸御殿 空調エリア図



番所の耐震改修について

番所をガイドンスルームとして活用するため、耐震診断を実施した結果、耐震性能は満たしているが、壁の配置が均等でないことから偏心性能に問題のあることが分かった。耐震改修設計を実施し、効果のあることを検証した。

(1) 限界耐力計算の結果

限界耐力計算により求めた当該建築物の耐震性能の計算結果が、極稀に発生する地震に対して、層間変形角がけた行方向(間口)、張り間方向(奥行)とも安全限界変形角である $1/15\text{rad}$ 以下の変形となる必要がある。現況における壁量を評価すると、安全限界変形角は満たされている結果となった。

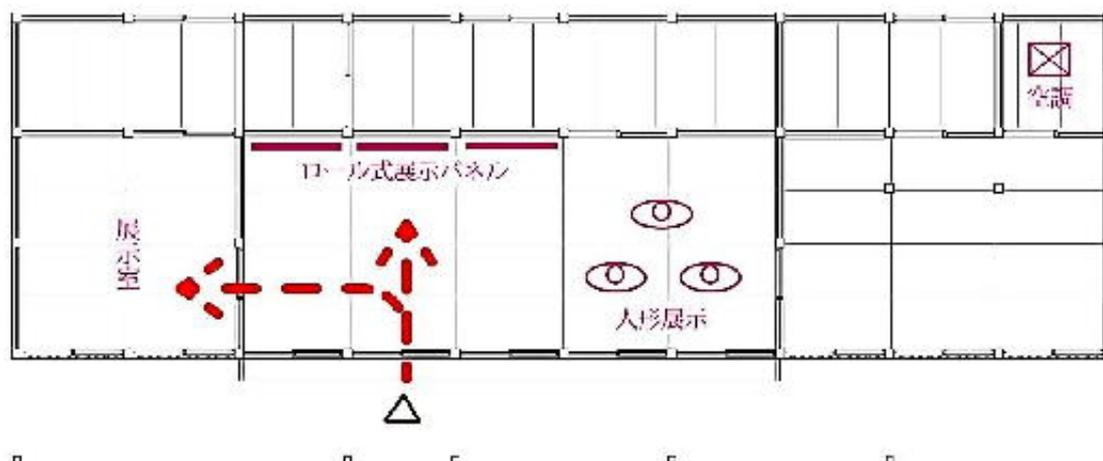
方向	現況層間変形角(rad)	判定
けた行方向	$<1/15$	OK
張り間方向	$<1/15$	OK

(2) 偏心率の計算結果

当該建築物の構造要素の位置及び耐力を考慮し、損傷限界時の耐力を用いてねじれを検証した結果、張り間方向の偏心率が 0.3 以下あるが、けた行方向の偏心率は 0.3 以上で基準を満たしていなかった。耐震改修設計において指定箇所(図)に水平ブレース及び垂直ブレースを設置することで、偏心率が 0.3 以下となるようにする。

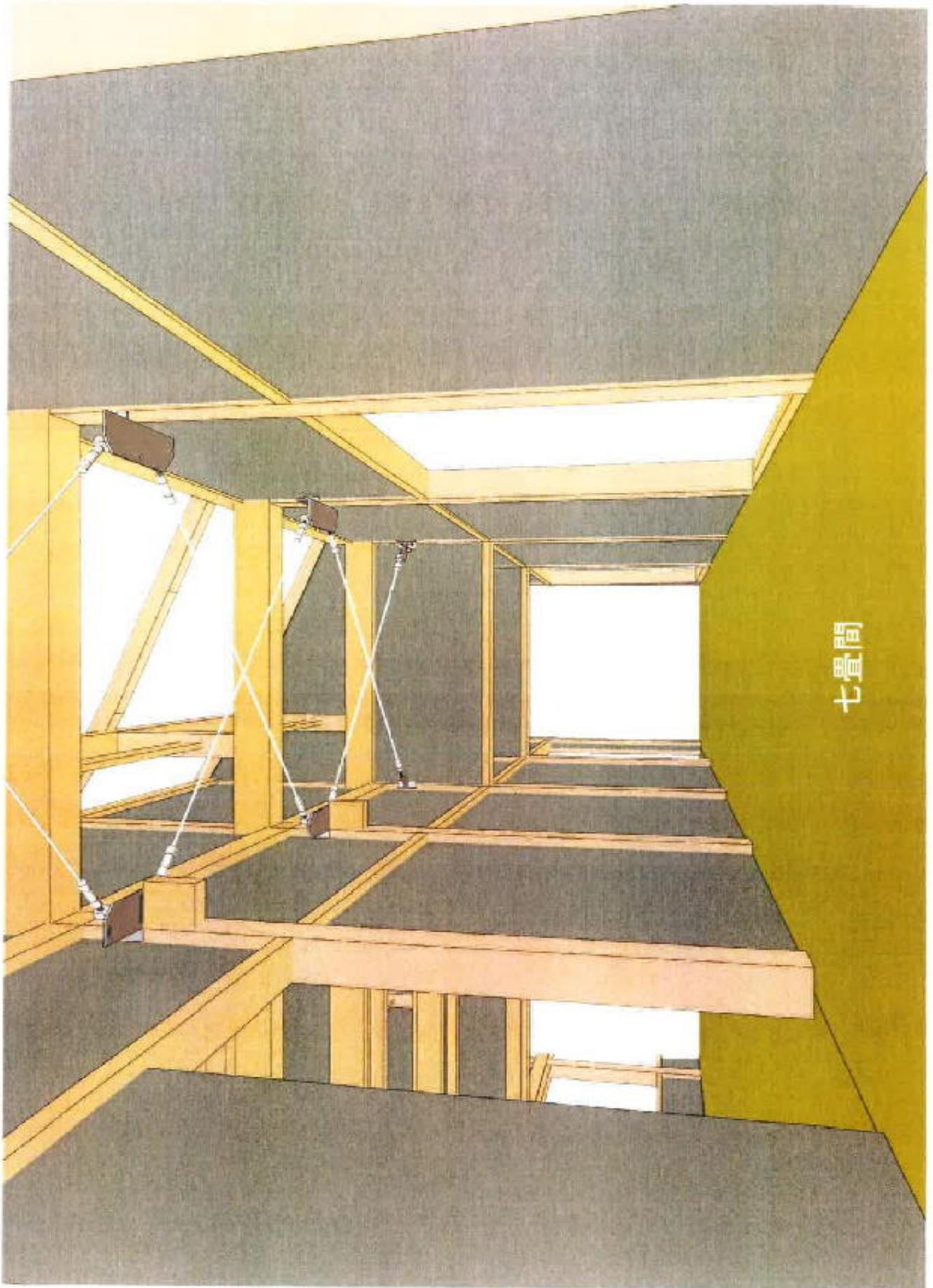
水平ブレース及び垂直ブレースの位置については、展示部分である二十畳の間に対して損傷が最小ですむ箇所を設定した。

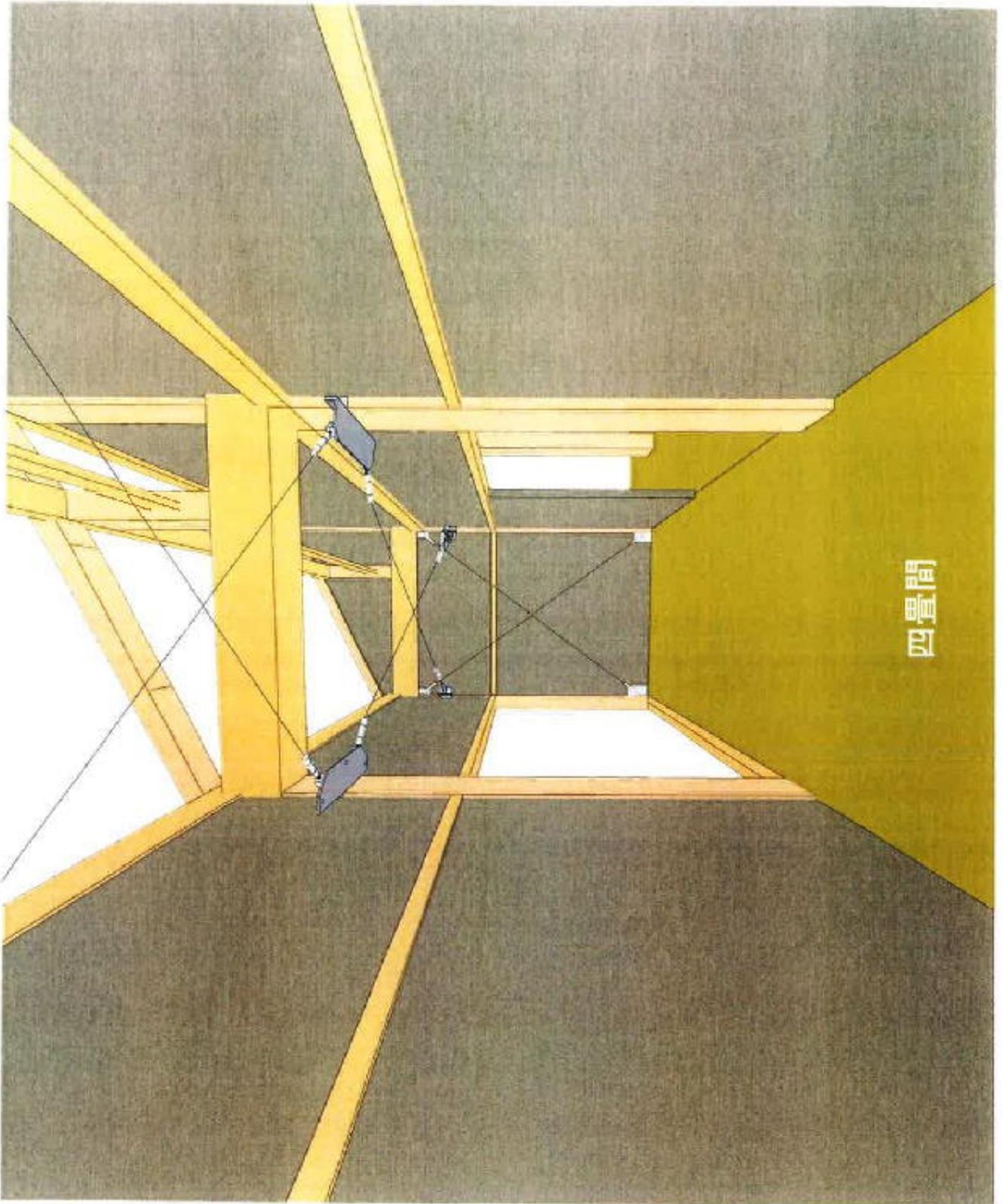
	方向	現況偏心率	現況判定	改修後偏心率	改修後判定
偏心率	けた行方向	>0.3	NG	<0.3	OK
	張り間方向	<0.3	OK	<0.3	OK



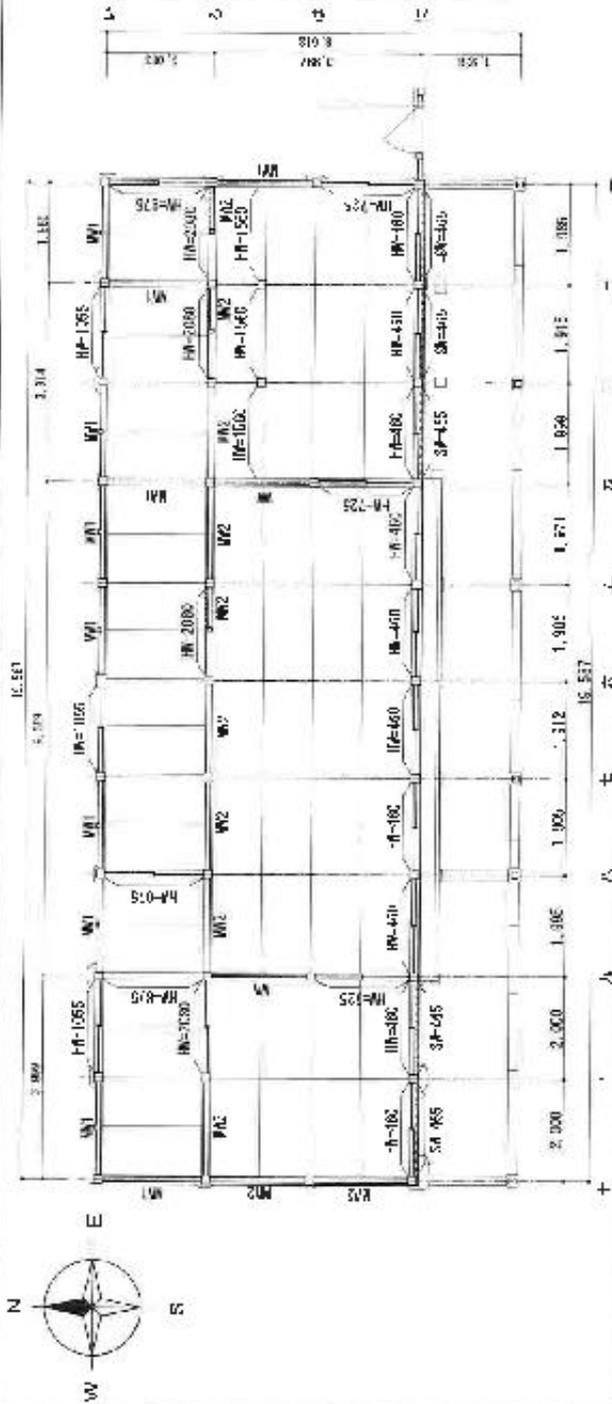


貳拾壹間



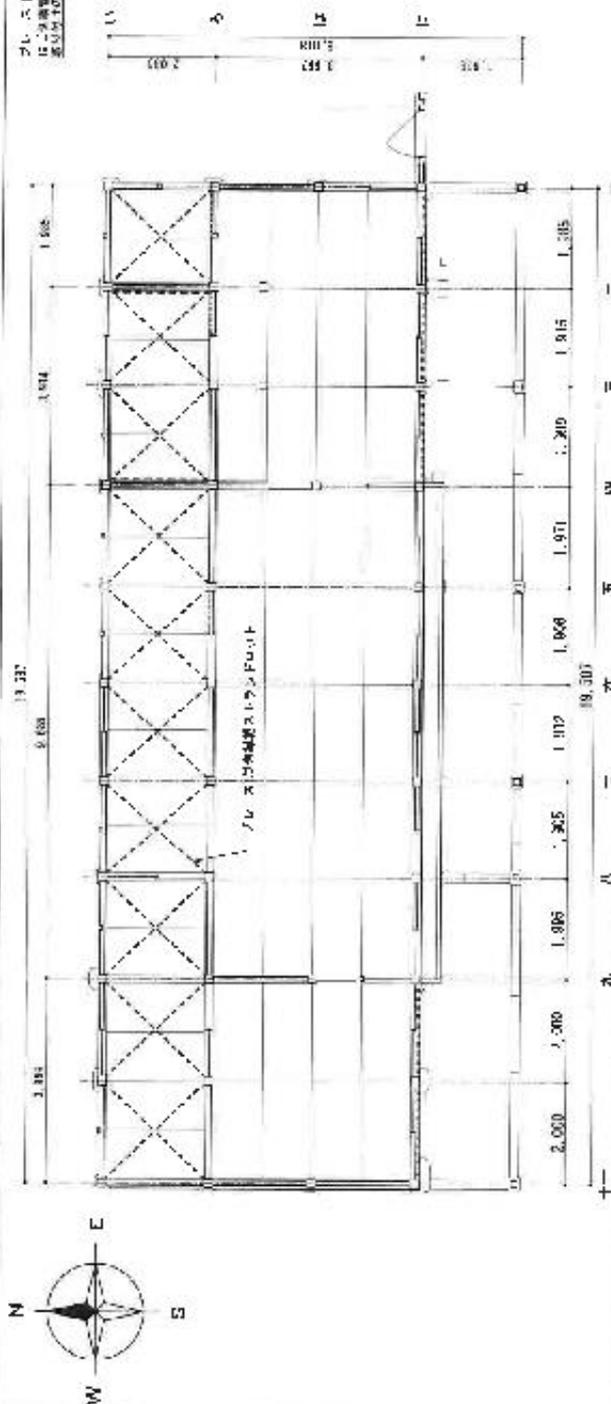


器具構造要素配置図

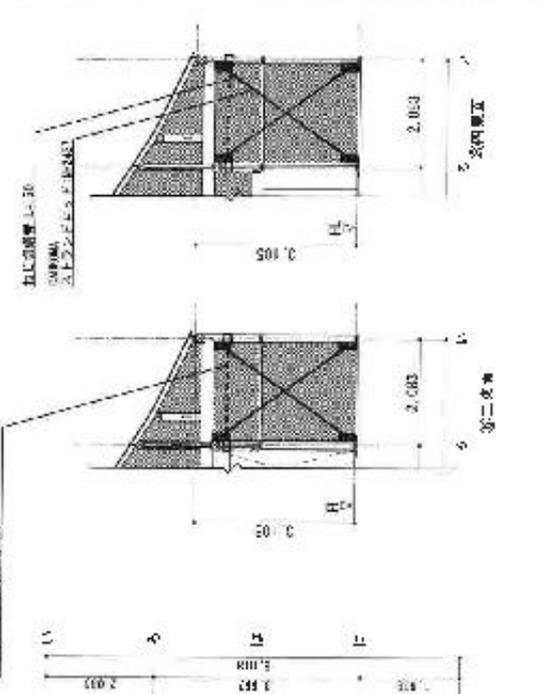


1	凡例	
2	M1	土留り壁 厚 130mmの位置を示す
3	M2	土留り壁 厚 130mmの位置を示す
4	M3	歩道の位置を示す
5	M4	土留り壁 厚 130mmの位置を示す 破字に器具の向きを示す
6	M5	二重の歩道 厚 130mmの位置を示す 破字に器具の向きを示す

器具配置構造要素配置図



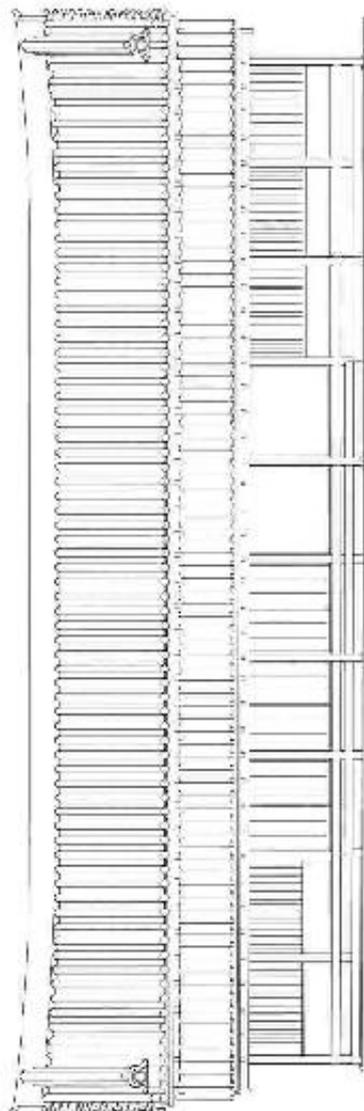
プラスチック製スランプリフトは、本図等は必ずしも実寸に等しいとは限りません。必ずしも実寸に等しいとは限りません。



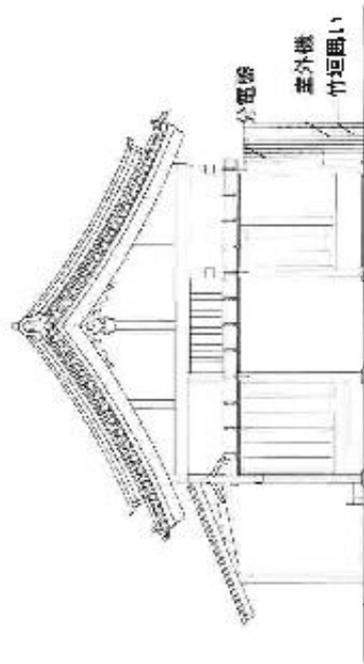
1	松本 一幸
2	松本 一幸
3	松本 一幸
4	松本 一幸
5	松本 一幸
6	松本 一幸
7	松本 一幸
8	松本 一幸
9	松本 一幸
10	松本 一幸

1	松本 一幸
2	松本 一幸
3	松本 一幸
4	松本 一幸
5	松本 一幸
6	松本 一幸
7	松本 一幸
8	松本 一幸
9	松本 一幸
10	松本 一幸

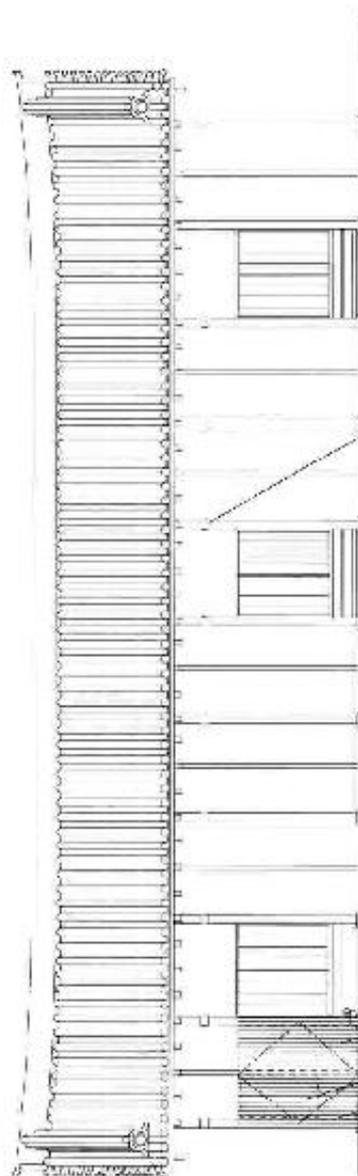
株式会社 松本一幸 建築設計事務所
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112
E-MAIL: info@matsumoto-ichikazu.com



南立面図

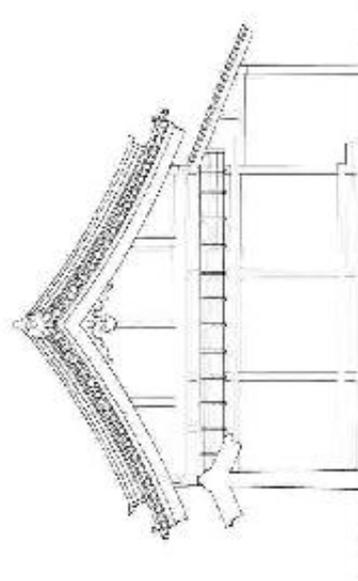


東立面図



補修金物

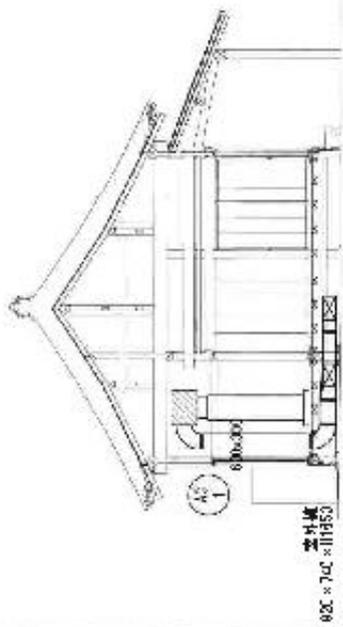
北立面図



西立面図

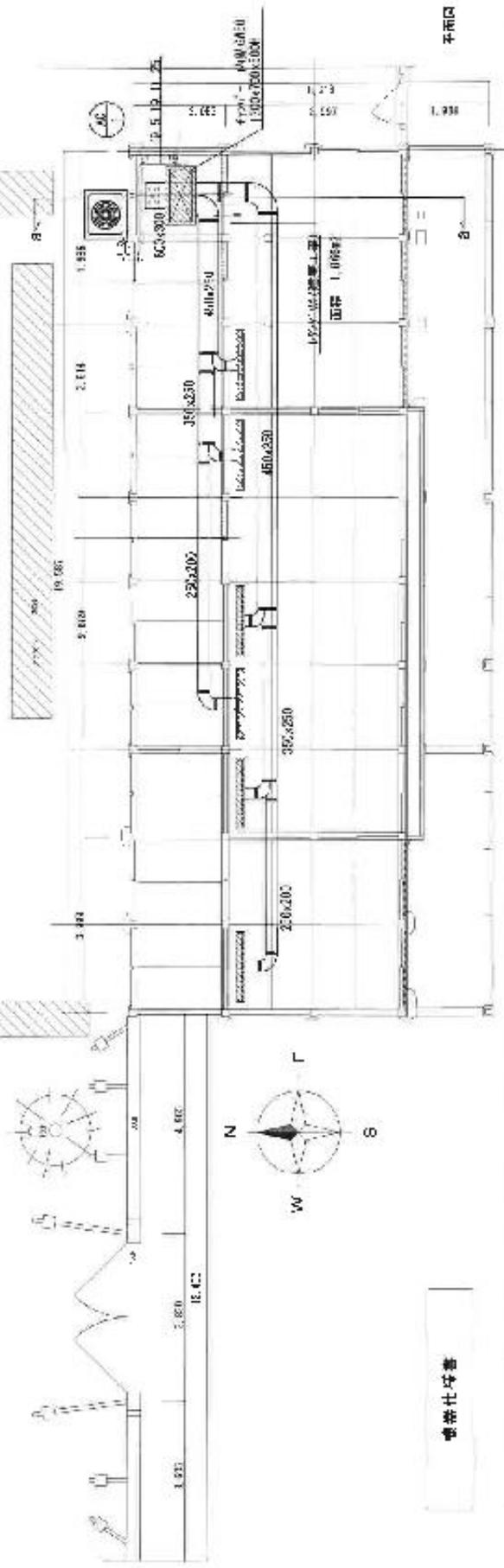


一級建築士事務所 直木 (25A) 007-511	一級建築士事務所 直木 (25A) 007-511	図子	日付	巻目	巻数	図名
株式会社 京都空間研究所	京都府京都市中京区錦町3-1-15556					京都市元町区 京都市新所南原京都市心住工庫 立面図
						43.10035.64.792



名称	
D-0	136KL
SK	S40 2BH
床	025mm
BS	1300 x 250 x 30H

8-3 新断面図



噴霧化母機

番号	機名	型式	容量		動力	
			家庭用	業務用	電圧	台数
AC - 1	冷凍ヒートポンプエアコン 室外機	日立 RAS-2500	25.0kw	所蔵機台 1	200V	1.46/1.46
	冷凍ヒートポンプエアコン 室内機	日立 RAS-2500	25.0kw	所蔵機台 1	200V	1.46/1.46
	リモコン 共					
	冷凍ヒートポンプエアコン 室外機	日立 RAS-2500	25.0kw	所蔵機台 1	200V	1.46/1.46
	冷凍ヒートポンプエアコン 室内機	日立 RAS-2500	25.0kw	所蔵機台 1	200V	1.46/1.46
	リモコン 共					

設計者	株式会社 京都空間研究所	設計者	松本 一恭
依頼者	京都府 京都市 京都市役所	依頼者	京都市役所
図面番号	1-100	図面番号	1-100
作成日	2018.03.10	作成日	2018.03.10
縮尺	1/50	縮尺	1/50
備考	京都市役所 京都市役所 京都市役所 京都市役所		

別 紙 (2)

障壁画部会

第3次障壁画保存修理事業について

第3次保存修理事業では、3年度目である平成30年度は、本格修理21面、応急修理41面を実施している。
未年度以降の計画は、当初計画のとおりとする。

は御殿内所在障壁画

年	年度	本格修理						応急修理						
		棟	部屋	形状	面数	小計	計	棟	部屋	形状	面数	小計	計	
1 年 目	H28	黒書院	牡丹之間	戸襖	8	8	25	遠侍	四之間	長押上貼付	7	18	19	
			三之間	襖	4	9			五之間	長押上貼付	4			
		大広間	四之間	襖	4				8	長押上貼付	1			天井画
			遠侍	四之間	襖	4				勅使之間(上段)	貼付			1
		五之間		襖	4	勅使之間(下段)			貼付	1				
		2 年 目	H29	黒書院	牡丹之間	戸襖			6	6	24			大広間
遠侍	帳台之間			帳台構襖	4	18	遠侍	五之間	天井画	12		12		
	勅使之間(上段)			帳台構襖	4			41						
	長押上貼付			2	7									
	貼付			4										
勅使之間(下段)	長押上貼付			4										
3 年 目	H30	遠侍	一之間	襖		4	21	遠侍	一之間	障子腰貼付	15	34	41	
			勅使之間(下段)	襖	4	二之間			障子腰貼付	9				
			帳台之間	貼付	4	四之間			障子腰貼付	10				
			勅使之間(上段)	大床貼付	1	五之間			天井画	7	7			
				大床袖壁貼付	2	21								
				遠棚貼付	1									
				遠棚袖壁貼付	4									
			4 年 目	H31	大広間				二之間	襖	4	23		
三之間	襖	4				8								
遠侍	五之間	貼付			3		15							
	芙蓉之間	貼付			4									
	勅使之間(上段)	遠棚上天袋小襖			8									
5 年 目	H32	大広間	三之間	貼付	2	13	21							
				長押上貼付	2									
			四之間	戸襖	6									
				長押上貼付	3									
		遠侍	一之間	襖	4	8								
			二之間	襖	4									
合計						114					72			

障壁画保存修理計画素案(スケジュール)平成30年12月1日現在

障壁画修理計画(案) + 建造物修理計画(案) + 模写計画(案)

— は建造物本格修理期間(予定) — は模写実施期間

年度 棟別	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	～	平成 22 年度	平成 23 年度	～	平成 27 年度	平成 28 年度	～	平成 32 年度	平成 33 年度	～	平成 37 年度	平成 38 年度	～	平成 42 年度	平成 43 年度	～	平成 47 年度	平成 48 年度	～	平成 50 年度	修理予定 面数 面積	合計			
					1 年目		5 年目	6 年目		10 年目	11 年目		15 年目	16 年目		20 年目	21 年目		25 年目	26 年目		30 年目	31 年目		33 年目					
遠侍							動使之間大床等 修理済みの障壁画～																						261面	860面 2031.7㎡
					1					37						70										36		68	646.3㎡	
式台																													66面	
																													180.7㎡	
大広間																													170面	
										15																			454.1㎡	
黒書院					16		107			42		14																	189面	
																													445㎡	
白書院																													174面	
											5																		305.6㎡	

五箇年計画

第一次
107面
緊急修理
1面(き損事故による)

第二次
99面

第三次
114面

第四次
156面

第五次
163面

第六次
118面

第七次
86面

障壁画模写事業について

1 障壁画模写制作

(平成 30 年度)

棟	部屋	形状	面	位置	面数
遠侍	勅使之間(下段)	壁貼付	南面	東より 1~4	4
		長押上貼付	南面	東より 1~4	4
白書院	南廊下	杉板壁	西面	—	1
白書院	南廊下	杉板壁	東面	—	1*
計					10

*下地の作成まで

(平成 31 年度)

棟	部屋	形状	面	位置	面数
遠侍	勅使之間(上段)	帳台襖	南面	東より 1~4	4
		長押上貼付	南面	東より 1~2	2
		帳台構上貼付	南面	—	1
		蹴込	南面	—	1
		垂壁	東面	—	1
		蹴込	東面	北より 1~2	2
	帳台之間	帳台襖	南面	東より 1~4	4
計					15

2 模写障壁画のはめ替え

(平成 30 年度)

棟	部屋	形状	面	位置	面数
遠侍	四之間	長押上貼付	北面	東より 1~2	2
			東面	北より 1~3	3
	五之間	襖	北面	東より 1~4	4
			南面	東より 1~4	4
白書院	南廊下	杉板壁	西面	-	1
計					14

(平成 31 年度)

棟	部屋	形状	面	位置	面数
遠侍	勅使之間(下段)	壁貼付	南面	東より 1~4	4
		長押上貼付	南面	東より 1~4	4
	勅使之間(上段)	帳台襖	南面	東より 1~4	4*
		長押上貼付	南面	東より 1~2	2*
		帳台構上貼付	南面	-	1*
		蹴込	南面	-	1*
	帳台之間	帳台襖	南面	東より 1~4	4*
	計				

*下地の作成まで

「二条城障壁画 展示収蔵館」平成30年度原画公開について

「二条城障壁画 展示収蔵館」(以下、「展示収蔵館」)は、昭和57年に美術工芸品として重要文化財指定を受けた二之丸御殿障壁画を恒久的に保存するため、二条城築城400年を記念して、平成16年3月に竣工し、平成17年10月10日に開館した。今年度より、館名を旧来の「築城400年記念 展示・収蔵館」から「二条城障壁画 展示収蔵館」に改めた。

現在、「展示収蔵館」では年間4期にわたり原画公開を行っており、今年度の内容は以下の通りである。

第1期原画公開「虎豹(けもの)たちの楽園 ～〈遠侍〉三の間【竹林群虎図】～」

- a 会期 平成30年4月19日(木)～6月17日(日)(60日間) 総入館者数19,225人
- b 内容 修理と模写はめかえが完了した〈遠侍〉三の間の東・北・西面の障壁画を、初めて一堂に公開した。
- c 出品障壁画 二条城二之丸御殿遠侍三の間障壁画《竹林群虎図》
二条城二之丸御殿遠侍杉戸絵《竹虎図》
- d ギャラリートーク 平成30年5月26日(土)午後2時(25名参加)

第2期原画公開「松と花鳥 ～ 式台の間. 2つの時代の障壁画 ～」

- a 会期 平成30年7月12日(木)～9月9日(日)(58日間[※]) 総入館者数23,681人
※台風21号の影響で、9/4、9/5は休館。
- b 内容 〈式台〉式台の間を飾る、江戸初期の豪壮な松の障壁画と、後世に他所から転用された可憐な花鳥の障壁画を公開した。
- c 出品障壁画 二条城二之丸御殿式台式台之間障壁画《松図》
二条城二之丸御殿式台式台之間障壁画《花鳥図》
- d ギャラリートーク 平成30年8月18日(土)午後2時(54名参加)

第3期原画公開「煌めく秋草 ～〈黒書院〉菊の間の障壁画～」

- a 会期 平成30年10月4日(木)～12月2日(日)(60日間) 総入館者数15,982人
- b 内容 「菊の間」の異名を持つ〈黒書院〉四の間障壁画とともに、杉戸絵《柴垣に朝顔図》を初めて公開した。
- c 出品障壁画 二条城二之丸御殿黒書院四の間障壁画《菊図》
二条城二之丸御殿黒書院四の間障壁画《秋草扇面散図》
二条城二之丸御殿黒書院杉戸絵《柴垣に朝顔図》
- d ギャラリートーク 平成30年10月20日(土)午前10時/午後2時(27名/49名参加)

第4期原画公開「探幽の孔雀 ～ 美しき写実と創作～」

- a 会期 平成30年12月17日(月)～平成31年2月17日(日)(60日間) 総入館者数23,981人
- b 内容 将軍との公式の対面所であった〈大広間〉の二の間・三の間を飾る、松と孔雀の障壁画を公開した。
- c 出品障壁画 二条城二之丸御殿大広間二の間障壁画《松孔雀図》
二条城二之丸御殿大広間三の間障壁画《松孔雀図》
- d ギャラリートーク 平成31年2月2日(土)午後2時(36名参加)

障壁画の貸出について

平成 30 年度の実績

(1) 東京藝術大学大学美術館

NHK大河ドラマ特別展「西郷どん」

(主催：東京藝術大学、NHK、NHKプロモーション)

a 貸出・展示期間

貸出期間 平成 30 年 5 月 16 日 (水) ～7 月 26 日 (木) (予定)

展示期間 平成 30 年 5 月 26 日 (土) ～7 月 16 日 (月・祝) [45 日間]

b 会場 東京藝術大学大学美術館

c 出品障壁画 黒書院二之間《桜花雑子図》壁貼付、北面【2-KS-B-01】

(2) 大阪歴史博物館

NHK大河ドラマ特別展「西郷どん」

(主催：大阪歴史博物館、NHK大阪放送局、NHKプラネット近畿、読売新聞社)

a 貸出・展示期間

貸出期間 平成 30 年 7 月 18 日 (水) ～9 月 27 日 (木) (予定)

展示期間 平成 30 年 7 月 28 日 (土) ～9 月 17 日 (月・祝) [46 日間]

b 会場 大阪歴史博物館

c 出品障壁画 黒書院一之間《桜花雑子図》戸襖貼付、西面、北より 2【2-KS-A-40】

(3) 鹿児島県歴史資料センター黎明館

NHK大河ドラマ特別展「西郷どん」

(主催：西郷どん実行委員会(仮)、NHK鹿児島放送局、NHKプラネット九州)

a 貸出・展示期間

貸出期間 平成 30 年 9 月 17 日 (月) ～11 月 28 日 (水) (予定)

展示期間 平成 30 年 9 月 27 日 (木) ～11 月 18 日 (月・祝) [46 日間]

b 会場 鹿児島県歴史資料センター黎明館

c 出品障壁画 黒書院二之間天井画(模写障壁画)

平成 31 年度の予定

なし

杉戸の修理計画について

1 杉戸の所在

平成 25 年度内に、杉戸絵 80 枚 (156 面) の全数を旧収蔵庫内に収蔵し、平成 26 年度に、全数の簡易な撮影を行うとともに、画題の再確認と、本来の設置場所の推定及びその後の移動について調査を開始した。現段階で、現状 (収蔵庫への移動時) では別の棟に 2 面ずつ設置されていた杉戸が 4 面連続する画面であるものなどが確認された。

障壁画面数一覧(杉戸) H26.1

元の所在	遠侍	式台	大広間	黒書院	白書院	合計(面)
面数	20	14	38	28	56	156

2 杉戸の現状

概ね全面とも剥落止め樹脂の噴霧工事を経ており、黒変・埃の付着・白濁等が起こっている。御殿内廊下に展示していた 2 枚 (4 面) 《唐獅子図／虎図》については、漆縁の剥離が起こっている。多くの漆縁に細かく欠損が起こっている。また、仕口等がゆるんで外れやすくなっているものが複数ある。

3 修理方法の検討 (現時点までの報告)

(1) 画面

ア ドライクリーニング

イ 水によるクリーニング

※ ただし、PVA の状態によっては化学変化を起こして悪影響を及ぼす場合があるので、試験的に実施する等、慎重に進める必要がある。

ウ 剥落止め

※ 膠・エマルジョン状のアクリル樹脂。

エ 顔料剥離を起こしている剥落止め樹脂については、ポパールの除去酵素の使用が可能かどうか検討を要する。東京文化財研究所等と協議を行うことも視野に入れる。

(2) 漆縁

漆欠損部の小口は進行しないようにアクリル樹脂等で押さえる。

漆表面の剥離及び仕口等のゆるみについては、建造物担当者を含めて個別に相談する必要がある。

4 杉戸絵の調査

今年度より、多摩美術大学の木下京子教授を代表者とする科学研究費助成事業への調査協力を行っている。調査は、9 月と 10 月に実施し、20 面の高精細画像撮影と、約 130 面について絵画部分の細部写真の撮影、および約 100 面について引手金具の撮影を実施した。

5 今後の予定と課題

平成 31 年度に、樹脂や顔料の状態別に代表的な作品を選んで、東京文化財研究所に処置についての助言を求めることを計画している。

3 の（2）で述べたように、修理方法自体が建造物担当との協議を要する案件であるため、建造物の修理計画も踏まえた上で、具体的な見積作業に取り掛かりたい。

二条城の活用について

平成30年7月4日から8月6日まで、「世界遺産 二条城の夏」の一環として、「国宝・二の丸御殿遠侍二の間特別入室」と称し、通常は廊下からの観覧に限られる二之丸御殿の部屋内に入り、模写画や天井画、欄間彫刻等を間近に鑑賞できる機会を設けた。同様に、平成31年1月4日から1月28日まで、「世界遺産 二条城の早春」の一環として、「国宝・二の丸御殿大広間三の間特別入室」を実施した。いずれの場合も、建造物及び障壁画保護の観点から、適切な観覧ルートを設けて監視員を置くとともに、仮設照明の照度等にも配慮している。なお、学芸員による解説会を、平成30年7月20日（遠侍二の間について、44名参加）と平成31年1月17日（大広間三の間について、49名参加）に開催した。

また、台風21号の被害に伴う二之丸庭園観覧中止期間中（平成30年9月6日～10月2日）、大広間西廊下の障子を開放し、御殿から二之丸庭園を鑑賞できるようにした（8:45-17:00）。実施に当たっては、残暑の影響と開放期間の長期化を鑑み、過去の障子開放時よりも開放箇所を減らしている。

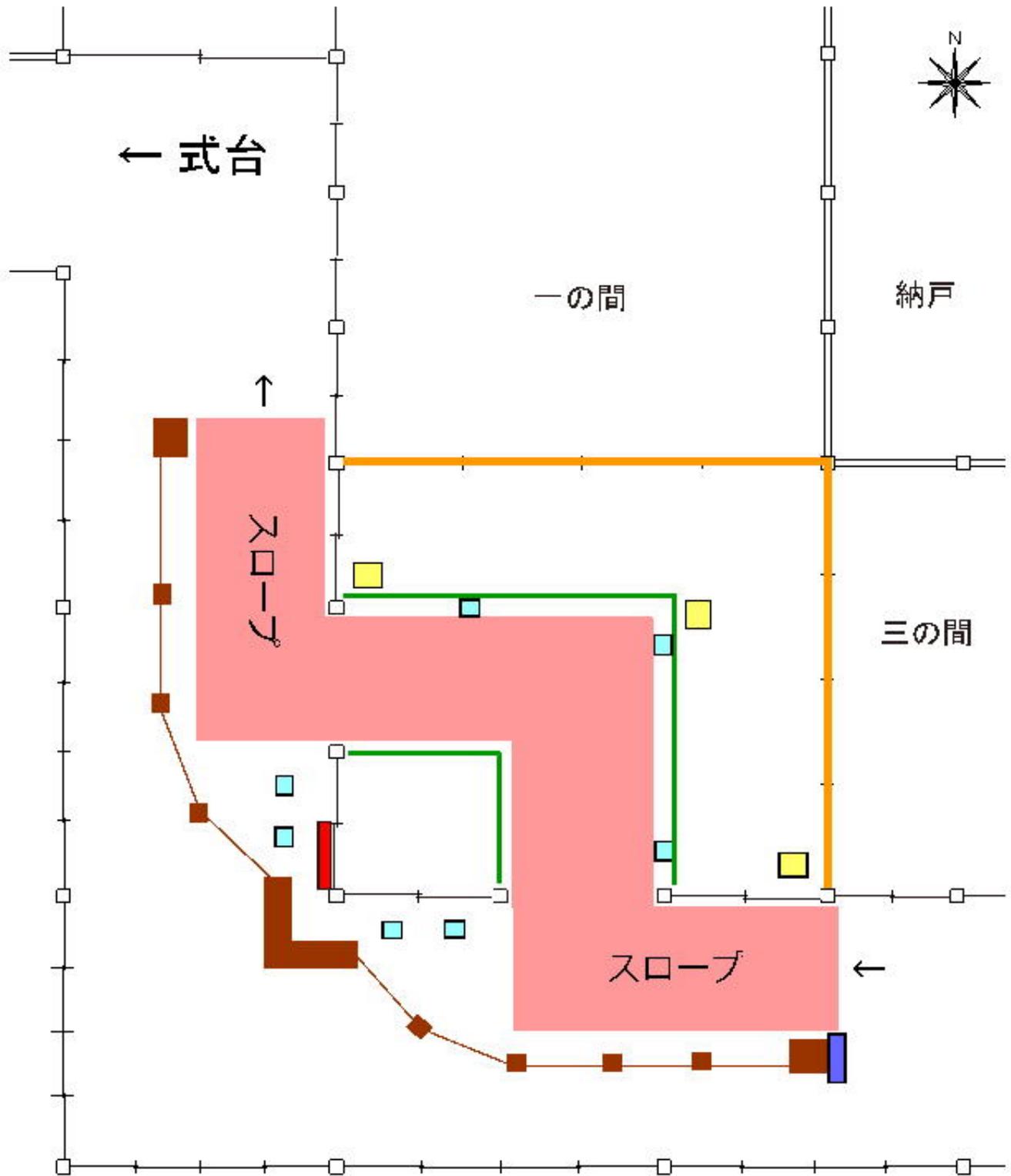
加えて、平成30年9月28日から10月8日まで、京都市主催「世界遺産 二条城まつり」の一環として、二之丸御殿夜間特別公開を行った（18:00-21:00、9月30日は台風24号の接近により終日休城）。特別公開期間中は、大広間西廊下・南廊下の障子を開放し、御殿から二之丸庭園を鑑賞できるようにするとともに、西廊下の透明雨戸も開放した。但し、昨年度の大政奉還150周年記念「二条城ライトアップ」（平成29年10月13日～22日）と同様に、風速と降水確率に基づく中止基準を定め、天候不良時には雨戸の開放を中止しており、最終的に雨戸の開放を行ったのは11日間のうち7日間であった（合計入城者数5,716人）。

なお、昨年度の「二条城ライトアップ」期間中、温湿度・照度・紫外線量を計測できる機器を設置し、環境調査を実施したが、今年度も同様の調査を行った結果、雨戸の開放を行った大広間と行っていない黒書院の比較においても、雨戸の開放を行った時間帯とそれ以外の時間帯の比較においても、データの推移は概ね昨年度と同じ傾向を示した。

（参考資料）

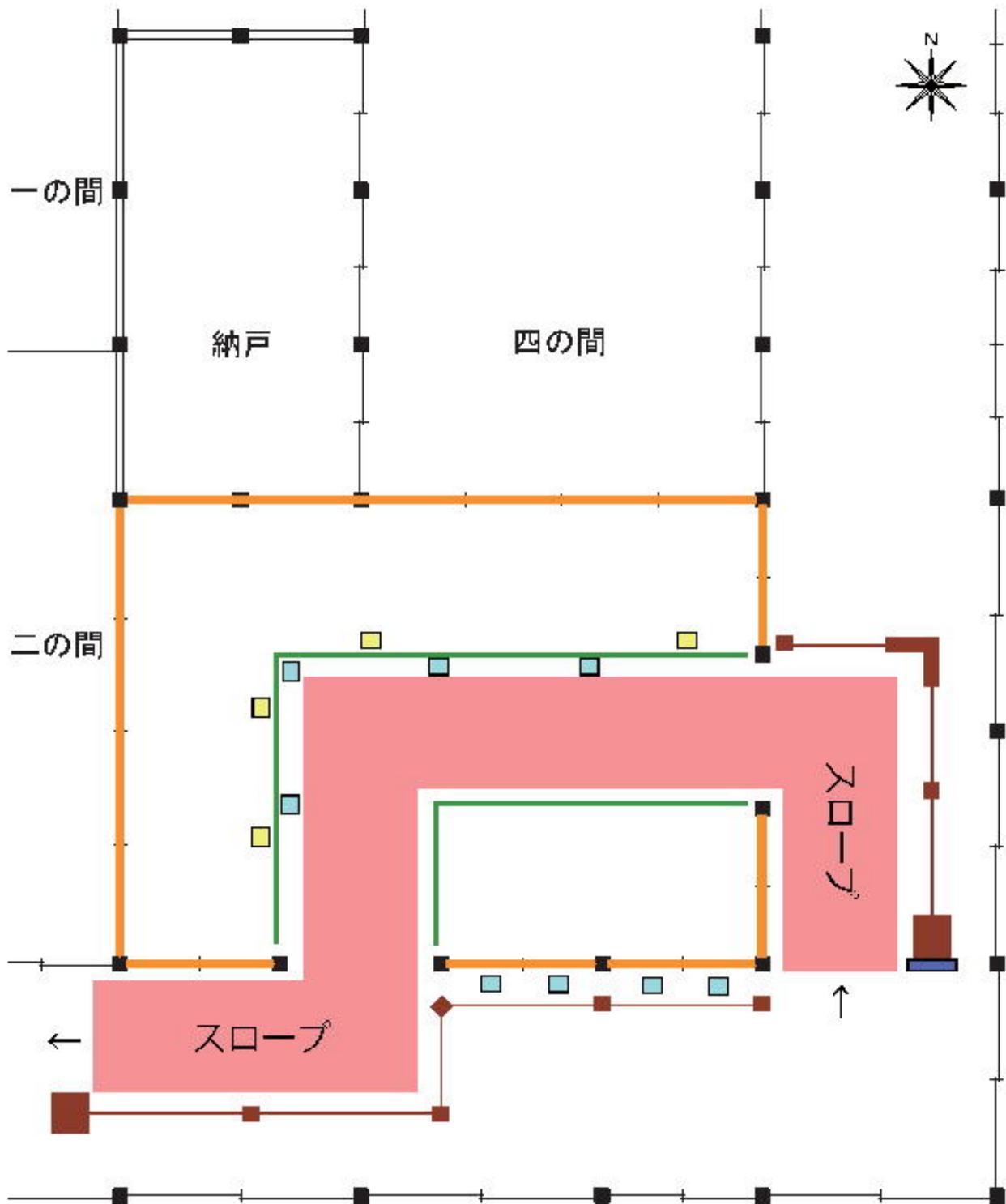
- ・別紙1 「国宝・二の丸御殿遠侍二の間特別入室」平面図
- ・別紙2 「国宝・二の丸御殿大広間三の間特別入室」平面図
- ・別紙3 二之丸御殿大広間 障子・透明雨戸開放箇所

「国宝・二の丸御殿遠侍二の間特別入室」 平面図



- | | |
|-----------------------------|---------|
| 模写障壁画 | LED照明 |
| 結界 (木製スタンドに竹の横材) | 行灯 |
| 結界 (木製スタンドにロープの横材) | 事業告知・解説 |
| 養生 (パンチカーペット+コンパネ+パンチカーペット) | 既存解説看板 |

「国宝・二の丸御殿大広間三の間特別入室」平面図



- 模写障壁画
- 結界 (木製スタンドに竹の横材)
- 結界 (木製スタンドにロープの横材)
- 養生 (バンチカーベット+ インパネ+バンチカーベット)
- LED照明
- 行灯
- 事業告知・解説

二之丸御殿大広間 障子・透明雨戸開放箇所

— 障子開放箇所

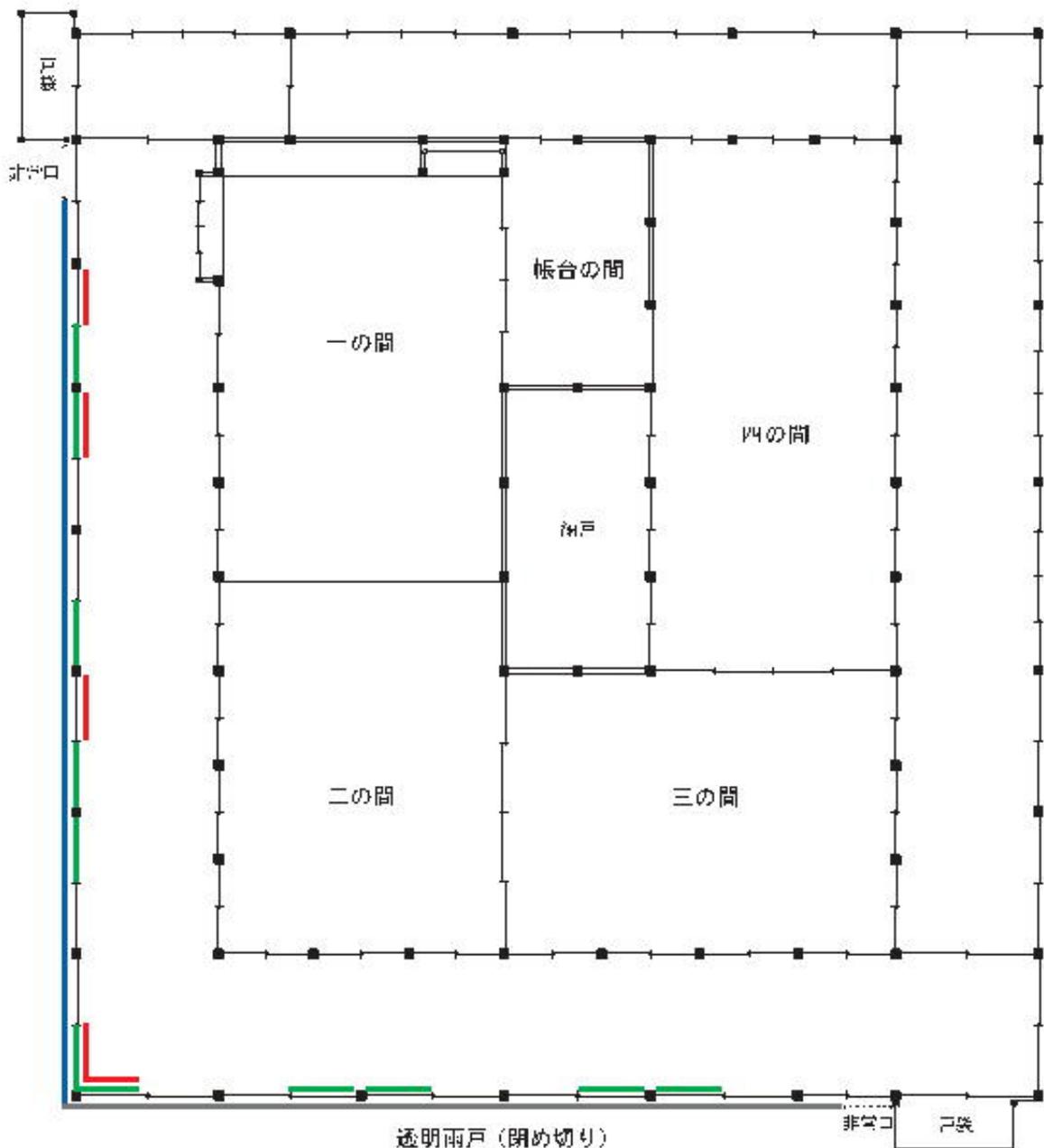
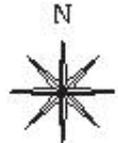
二の丸庭園観覧中止期間：9月6日～10月2日（昼間のみ）

— 障子開放箇所

二の丸御殿夜間特別公開期間：9月28日～10月8日（夜間のみ）

— 透明雨戸開放箇所

二の丸御殿夜間特別公開期間：同上（夜間のみ・南廊下側は開放せず）



別 紙 (3)

記念物部会

二条城北西角石垣モニタリング調査について

1 モニタリング実施日

第1回	平成28年11月24日	工事着工前
第2回	平成29年 1月13日	樹木移植作業終了後
第3回	平成29年 3月 1日	工事中
第4回	平成29年 3月23日	工事中
第5回	平成29年 7月21日	工事終了後, 繁忙期運用後
第6回	平成29年 9月26日	繁忙期運用前
第7回	平成29年12月20日	繁忙期運用後
第8回	平成30年 3月12日	繁忙期運用前
第9回	平成30年10月26日	繁忙期運用中
第10回	平成30年12月 7日	繁忙期運用後
第11回	平成31年 1月22日	閑散期

- ・ 今後の予定 3月上旬

2 平成30年度調査結果（第9回から第11回調査）の概要

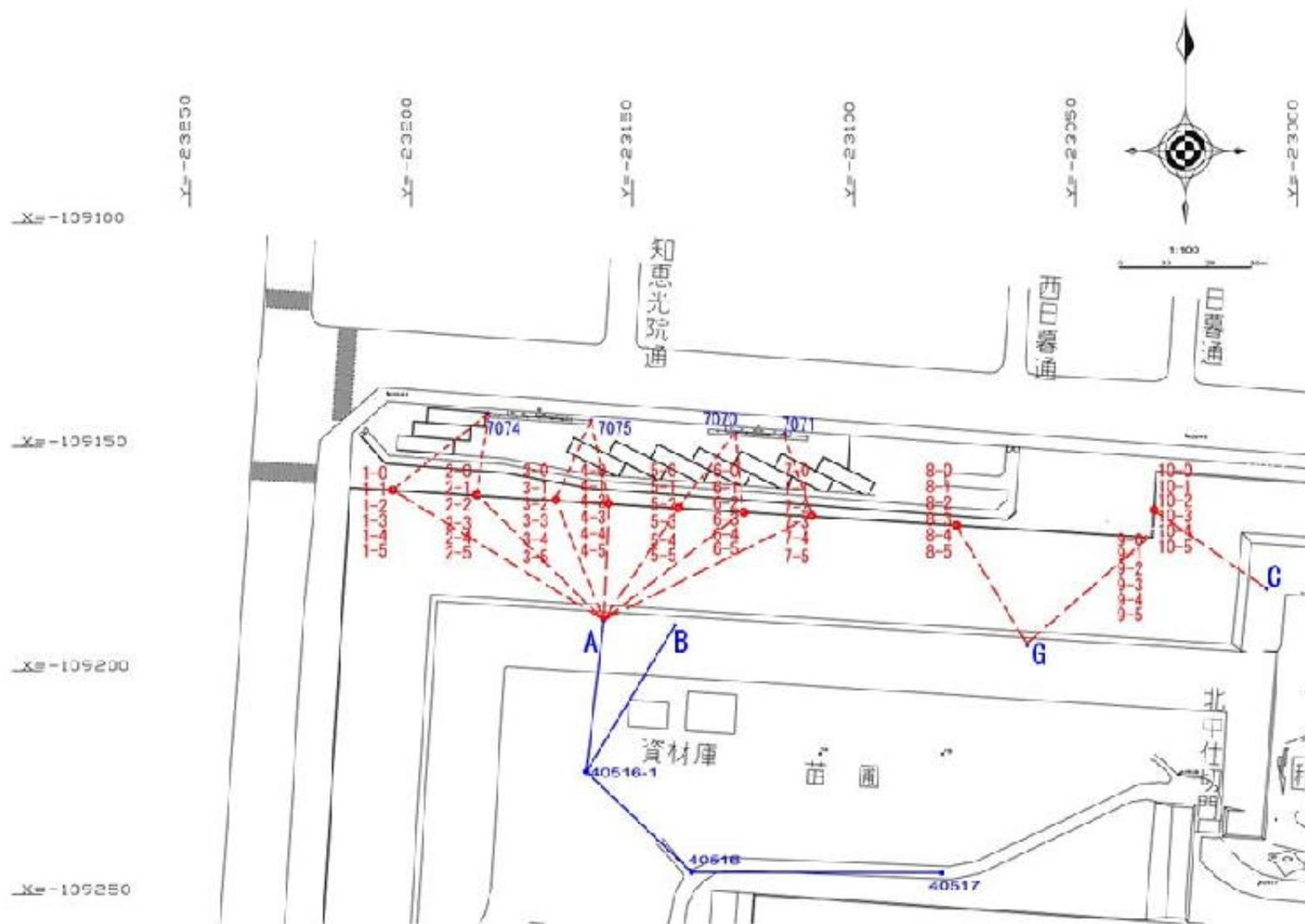
- ・ 今年度調査開始に当たり、測量誤差を確認するため、北岸側に新しい基準点を追加し、観測していくこととした。
- ・ 今年度（第9～11回）の観測結果をみると、X（南北方向）・Y（東西方向）・Z（上下方向）座標とも大きな変位はみられず、新たに設定した1-0～10-0の観測点についても、X・Y・Z座標とも大きな変位はみられなかった。
- ・ 今後、観測点に対し、できるだけ正射に近い形で観測できるよう基準点を新たに設置するなど、観測の精度を上げて継続し、石垣の変化についての考察を進めていく。

モニタリング成果表 <参考>

点名	9回目 成果座標(2018.10.26)			10回目 成果座標(2018.12.7)			差分 10回目-9回目			11回目 成果座標(2019.1.22)			差分 11回目-9回目			点名
	X(m)	Y(m)	Z(m)	X(m)	Y(m)	Z(m)	X(m)	Y(m)	Z(m)	X(m)	Y(m)	Z(m)	X(m)	Y(m)	Z(m)	
1-0	-109159.8	-23204.097	39.573	-109159.796	-23204.095	39.576	4	2	3	-109159.801	-23204.097	39.577	-1	0	4	1-0
1-1	-109159.839	-23204.111	39.551	-109159.841	-23204.111	39.551	-2	0	0	-109159.841	-23204.111	39.551	-2	0	0	1-1
1-2	-109159.92	-23204.082	38.99	-109159.922	-23204.082	38.99	-2	0	0	-109159.92	-23204.081	38.991	0	1	1	1-2
1-3	-109159.979	-23204.078	38.525	-109159.982	-23204.081	38.524	-3	-3	-1	-109159.983	-23204.077	38.526	-4	1	1	1-3
1-4	-109160.197	-23204.094	37.811	-109160.199	-23204.095	37.812	-2	-1	1	-109160.197	-23204.095	37.812	0	-1	1	1-4
1-5	-109160.365	-23204.108	37.16	-109160.368	-23204.109	37.161	-3	-1	1	-109160.369	-23204.106	37.162	-4	2	2	1-5
2-0	-109160.829	-23185.142	39.674	-109160.826	-23185.14	39.676	3	2	2	-109160.83	-23185.142	39.677	-1	0	3	2-0
2-1	-109160.879	-23185.138	39.638	-109160.88	-23185.137	39.639	-1	1	1	-109160.882	-23185.137	39.639	-3	1	1	2-1
2-2	-109160.987	-23185.162	38.983	-109160.99	-23185.161	38.983	-3	1	0	-109160.991	-23185.161	38.984	-4	1	1	2-2
2-3	-109161.119	-23185.186	38.384	-109161.12	-23185.187	38.384	-1	-1	0	-109161.122	-23185.186	38.385	-3	0	1	2-3
2-4	-109161.258	-23185.186	37.843	-109161.26	-23185.186	37.844	-2	0	1	-109161.261	-23185.184	37.844	-3	2	1	2-4
2-5	-109161.382	-23185.184	37.319	-109161.384	-23185.184	37.321	-2	0	2	-109161.386	-23185.184	37.321	-4	0	2	2-5
3-0	-109161.938	-23167.372	39.534	-109161.935	-23167.37	39.536	3	2	2	-109161.937	-23167.371	39.536	1	1	2	3-0
3-1	-109161.982	-23167.369	39.515	-109161.983	-23167.369	39.515	-1	0	0	-109161.983	-23167.369	39.516	-1	0	1	3-1
3-2	-109162.045	-23167.372	38.953	-109162.047	-23167.372	38.954	-2	0	1	-109162.046	-23167.372	38.954	-1	0	1	3-2
3-3	-109162.161	-23167.336	38.401	-109162.163	-23167.336	38.401	-2	0	0	-109162.162	-23167.337	38.402	-1	-1	1	3-3
3-4	-109162.251	-23167.282	37.705	-109162.252	-23167.282	37.705	-1	0	0	-109162.253	-23167.282	37.705	-2	0	0	3-4
3-5	-109162.389	-23167.344	37.175	-109162.39	-23167.344	37.175	-1	0	0	-109162.389	-23167.345	37.176	0	-1	1	3-5
4-0	-109162.706	-23155.39	39.527	-109162.703	-23155.389	39.528	3	1	1	-109162.704	-23155.391	39.529	2	-1	2	4-0
4-1	-109162.741	-23155.388	39.497	-109162.741	-23155.388	39.497	0	0	0	-109162.74	-23155.389	39.497	1	-1	0	4-1
4-2	-109162.845	-23155.363	38.83	-109162.846	-23155.363	38.83	-1	0	0	-109162.844	-23155.365	38.83	1	-2	0	4-2
4-3	-109162.927	-23155.313	38.227	-109162.929	-23155.314	38.227	-2	-1	0	-109162.926	-23155.315	38.227	1	-2	0	4-3
4-4	-109163.024	-23155.282	37.7	-109163.026	-23155.282	37.701	-2	0	1	-109163.024	-23155.283	37.701	0	-1	1	4-4
4-5	-109163.112	-23155.258	37.157	-109163.114	-23155.259	37.157	-2	-1	0	-109163.112	-23155.26	37.157	0	-2	0	4-5
5-0	-109163.712	-23139.661	39.392	-109163.71	-23139.658	39.394	2	3	2	-109163.71	-23139.66	39.394	2	1	2	5-0
5-1	-109163.759	-23139.692	39.353	-109163.761	-23139.687	39.354	-2	5	1	-109163.758	-23139.691	39.353	1	1	0	5-1
5-2	-109163.816	-23139.668	38.825	-109163.818	-23139.664	38.825	-2	4	0	-109163.816	-23139.668	38.826	0	0	1	5-2
5-3	-109163.862	-23139.659	38.375	-109163.863	-23139.655	38.375	-1	4	0	-109163.862	-23139.659	38.376	0	0	1	5-3
5-4	-109163.903	-23139.632	37.819	-109163.905	-23139.628	37.82	-2	4	1	-109163.904	-23139.632	37.82	-1	0	1	5-4
5-5	-109163.97	-23139.584	37.308	-109163.971	-23139.582	37.308	-1	2	0	-109163.968	-23139.585	37.308	2	-1	0	5-5
6-0	-109164.63	-23125.118	39.32	-109164.628	-23125.117	39.321	2	1	1	-109164.626	-23125.118	39.321	4	0	1	6-0
6-1	-109164.664	-23125.12	39.275	-109164.665	-23125.118	39.275	-1	2	0	-109164.662	-23125.123	39.276	2	-3	1	6-1
6-2	-109164.785	-23125.112	38.596	-109164.785	-23125.11	38.595	0	2	-1	-109164.782	-23125.113	38.596	3	-1	0	6-2
6-3	-109164.837	-23125.105	38.014	-109164.837	-23125.103	38.014	0	2	0	-109164.835	-23125.107	38.015	2	-2	1	6-3
6-4	-109164.888	-23125.108	37.52	-109164.89	-23125.106	37.52	-2	2	0	-109164.887	-23125.111	37.521	1	-3	1	6-4
6-5	-109164.944	-23125.097	37.182	-109164.945	-23125.094	37.181	-1	3	-1	-109164.943	-23125.098	37.182	1	-1	0	6-5

7-0	-109165.481	-23109.456	39.265	-109165.479	-23109.455	39.266	2	1	1	-109165.479	-23109.455	39.266	2	1	1	7-0
7-1	-109165.501	-23109.488	39.225	-109165.501	-23109.488	39.226	0	0	1	-109165.498	-23109.49	39.226	3	-2	1	7-1
7-2	-109165.547	-23109.488	38.652	-109165.548	-23109.485	38.651	-1	3	-1	-109165.544	-23109.488	38.652	3	0	0	7-2
7-3	-109165.662	-23109.491	38.171	-109165.663	-23109.49	38.171	-1	1	0	-109165.66	-23109.496	38.172	2	-5	1	7-3
7-4	-109165.767	-23109.485	37.668	-109165.766	-23109.485	37.667	1	0	-1	-109165.764	-23109.49	37.669	3	-5	1	7-4
7-5	-109165.868	-23109.457	37.259	-109165.869	-23109.457	37.258	-1	0	-1	-109165.864	-23109.459	37.26	4	-2	1	7-5
8-0	-109167.525	-23077.172	39.181	-109167.524	-23077.172	39.182	1	0	1	-109167.524	-23077.171	39.183	1	1	2	8-0
8-1	-109167.56	-23077.131	39.139	-109167.559	-23077.13	39.139	1	1	0	-109167.559	-23077.129	39.138	1	2	-1	8-1
8-2	-109167.654	-23077.094	38.583	-109167.654	-23077.092	38.583	0	2	0	-109167.653	-23077.093	38.582	1	1	-1	8-2
8-3	-109167.734	-23077.141	38.223	-109167.733	-23077.14	38.223	1	1	0	-109167.731	-23077.14	38.222	3	1	-1	8-3
8-4	-109167.796	-23077.123	37.731	-109167.795	-23077.123	37.731	1	0	0	-109167.793	-23077.123	37.729	3	0	-2	8-4
8-5	-109167.858	-23077.132	37.352	-109167.857	-23077.131	37.352	1	1	0	-109167.856	-23077.131	37.351	2	1	-1	8-5
9-0	-109170.316	-23034.157	39.187	-109170.315	-23034.158	39.188	1	-1	1	-109170.316	-23034.158	39.189	0	-1	2	9-0
9-1	-109170.413	-23034.191	39.077	-109170.412	-23034.191	39.077	1	0	0	-109170.412	-23034.192	39.077	1	-1	0	9-1
9-2	-109170.397	-23034.246	38.267	-109170.395	-23034.246	38.267	2	0	0	-109170.396	-23034.247	38.266	1	-1	-1	9-2
9-3	-109170.455	-23034.293	37.8	-109170.453	-23034.293	37.799	2	0	-1	-109170.453	-23034.292	37.798	2	1	-2	9-3
9-4	-109170.455	-23034.265	37.419	-109170.453	-23034.265	37.419	2	0	0	-109170.454	-23034.266	37.419	1	-1	0	9-4
9-5	-109170.548	-23034.282	37.052	-109170.546	-23034.283	37.051	2	-1	-1	-109170.547	-23034.284	37.051	1	-2	-1	9-5
10-0	-109164.202	-23032.497	39.264	-109164.205	-23032.505	39.26	-3	-8	-4	-109164.203	-23032.498	39.266	-1	-1	2	10-0
10-1	-109164.207	-23032.465	39.213	-109164.207	-23032.465	39.21	0	0	-3	-109164.205	-23032.464	39.212	2	1	-1	10-1
10-2	-109164.25	-23032.39	38.577	-109164.249	-23032.39	38.574	1	0	-3	-109164.248	-23032.389	38.576	2	1	-1	10-2
10-3	-109164.235	-23032.301	38.133	-109164.235	-23032.301	38.13	0	0	-3	-109164.234	-23032.3	38.132	1	1	-1	10-3
10-4	-109164.234	-23032.265	37.714	-109164.234	-23032.265	37.711	0	0	-3	-109164.233	-23032.263	37.713	1	2	-1	10-4
10-5	-109164.113	-23032.215	37.299	-109164.113	-23032.215	37.297	0	0	-2	-109164.111	-23032.214	37.298	2	1	-1	10-5

平成30年度 石垣モニタリング調査 配点図



東大手門西側総合案内所の設置期間延長について

1 今回の現状変更申請の経緯

東大手門西側の総合案内所は、現状変更申請の手続きをとり、2年間の仮設許可を受けている。

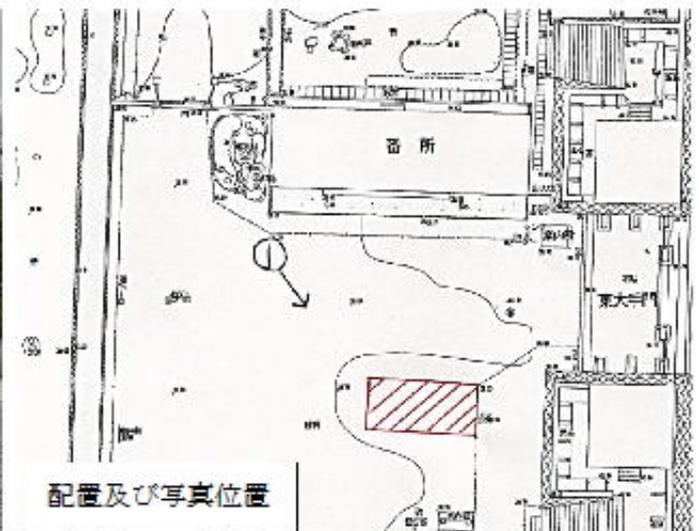
総合案内所は、お客様に対し、観覧に関わる案内のほか、音声ガイド機や電動車いすの貸出、一口城主募金の受付などを一括して行っており、二条城の観光ホスピタリティにおける重要な役割を担っているため、常設とする必要がある。

そのため、現在策定中の史跡保存活用計画において、史跡の保存及び活用方針を明確化した上で、適切な設置場所を検討し整備を進めていきたいと考えており、設置に必要な期間、仮設延長を求めため、現状変更申請を行う。

2 現行建築物の概要

延べ面積：27.18m² 構造：鉄骨造 階数：1階

その他：基礎は掘削を行わず施工しているため、地下遺構には影響がない。



3 申請日

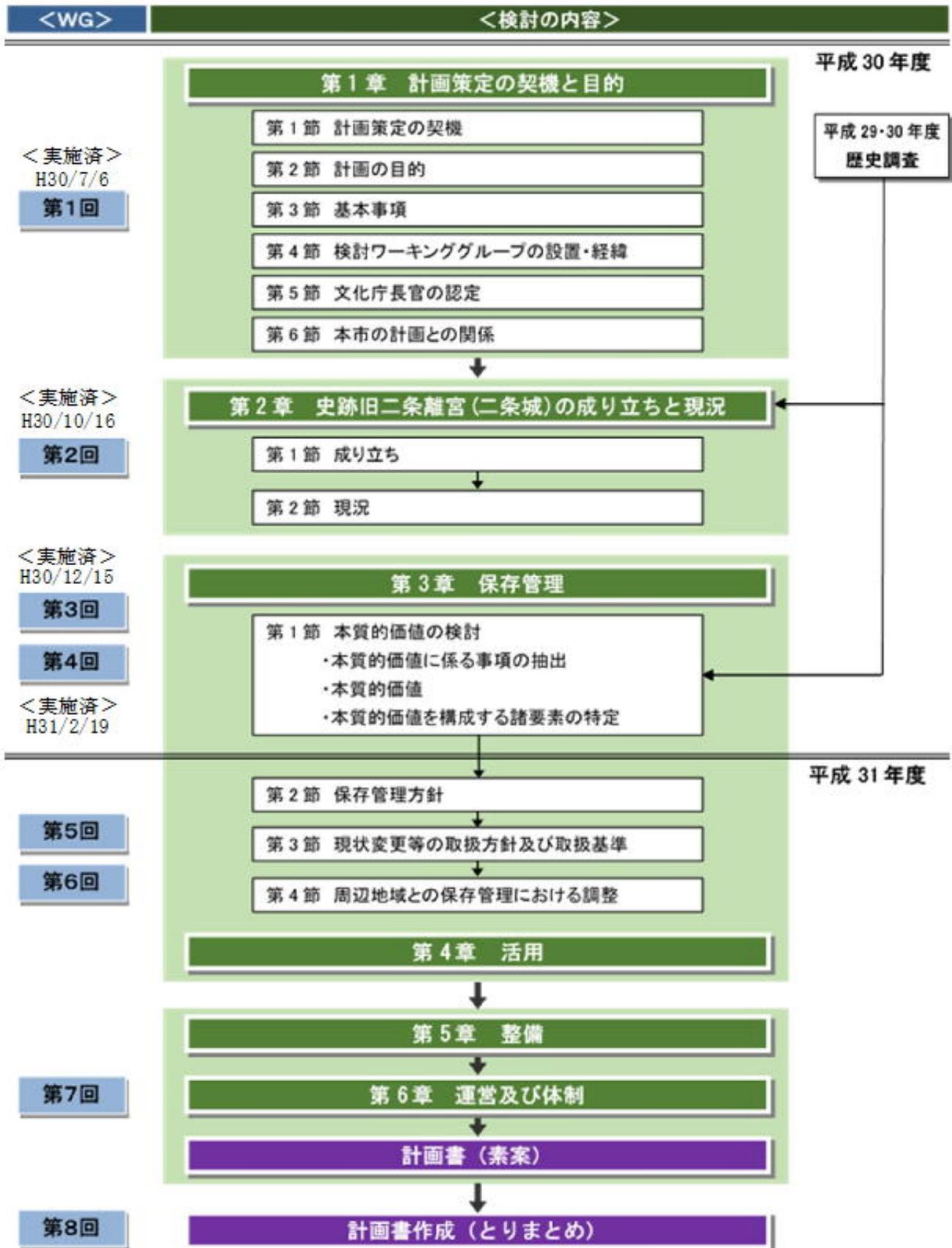
平成31年1月10日

4 現状変更等の着手及び終了の予定時期

着手予定日 許可日以降

終了予定日 2022年3月31日以内

史跡旧二条離宮（二条城）保存活用計画策定の進め方



平成 31 年 4 月 1 日 (予定)

< 委員構成 (案) >

京都市元離宮二条城保存整備委員会
 30 年度開催 平成 30 年 11 月 7 日
 平成 31 年 3 月 20 日

設置：平成 17 年 8 月
 目的：二条城の国宝・重要文化財・
 史跡等の総合的な保存整備
 及び管理運営に関して
 指導と助言を得ること

座長 尼崎博正
 副座長 斎藤英俊
 委員 **板谷直子** **岩崎奈緒子**
 小嵯善通 **小沢朝江**
根立研介 村上隆

委員：部会に所属していなかった委員

建造物部会 30 年度開催 平成 31 年 3 月 8 日

設置：平成 26 年 11 月
 目的：保存整備委員会のもと、文化財
 建造物の保存修理事業に関して
 指導と助言を得ること

部会長 斎藤英俊
 委員 甲津功夫 八尾眞太郎 **板谷直子**
小沢朝江

障壁画部会 30 年度開催 平成 31 年 2 月 28 日

設置：平成 20 年 12 月
 目的：保存整備委員会のもと、二の丸御殿
 障壁画等の保存修理事業に関して
 指導と助言を得ること

部会長 村上隆
 委員 朝賀浩 小嵯善通 **根立研介**

記念物部会 30 年度開催 平成 30 年 10 月 16 日
 平成 31 年 2 月 19 日

設置：平成 23 年 11 月
 目的：保存整備委員会のもと、史跡及び
 名勝の保存整備事業に関して指導
 と助言を得ること

部会長 尼崎博正
 委員 小野健吉 鋤柄俊夫 藤井譲治
岩崎奈緒子

**史跡等保存活用計画検討
 ワーキンググループ**
 開催 平成 30 年度、31 年度で計 8 回開催予定

設置：平成 30 年 7 月
 目的：保存整備委員会及び記念物部会
 のもと、史跡保存活用計画策定
 のための助言を得ること

部会長 藤井譲治
 委員 大島祥子 小野健吉 鋤柄俊夫
 濱崎加奈子 増淵徹